

沖縄の実像を伝える発信力

マス塾新聞

島マス記念塾
事務局担当者
無責任編集
Tel.937-3385
MASU@OKICITY
SHAKYO.COM



松元剛先生講義 「基地問題の深層」と 命の重さの二重基準



★砂辺に住んでいる夫婦の話がとても印象的でした。基地の必要性の有無をすぐに決めるのは難しいですが、基地が起す問題を改めて実感できました。

★貴重なお話ありがとうございました。沖縄の人の生活を守る為に、県民としてこれからの行動を考えていければいいかなと深く考えさせられました。

★現実的に基地との関係を今後どうしていくか参考になりました。

★とても難しい問題だなとあらためて実感しました。アメリカ中心だと思いま

★記者である松元先生から、報道されていない沖縄基地の話が聞けることができました。数秒ずれていけばマンションにヘリが当たっていたかも知れませんが、心が痛くなり、私自身も米兵事件で危険にあってきたかもしれないという時がありました。沖縄と基地の関係はとも考えさせられます。

★松元先生の講義から多くのことを学びました。でもこれを学びました。関係する話を聞いたことがなかったのので、改めてこれから調べてみようと思いました。

★まず、沖縄大のことにしても、オスプレイ、訓練のことにしても、他国と比べると沖縄は「うしえー」なんて思っています。基地のない自立した沖縄にしたい。

★基地問題について色々気づかされました。自分の国の国民の命を守ろうとしない国の対応はどうなんだろうと思ってしまう。

★今日は沖縄の基地問題について、外国との差、考えさせられました。これから基地について考えて



★松元さんの情熱あるお話が大変ひきこまれました。今までは新聞離れがありました。松元さんの人となりを知ると、新聞に興味を抱くようになりました。人を知る事で記事に興味をわく購読者が増えると思います。また、もつと沖縄を知る↓本土を知る↓世界を知る↓発信する力↓声に出す勇気が必要と感じました。

★かなり遅れてしまつて、10分程しか講義を聞けなかつた。沖縄の新聞はよく読む方なのでいろいろと意見をきけてよかったです。まだまだ文化・歴史・現状知らないことが多いので、新聞はよいソースです。しっかりと今後も学びたいと思います。

(土橋直美)

(仲本忍)

(比嘉修)

(嘉敷裕美子)

(比嘉尚子)

(護得久朝民)

(嘉陽宗智)

(李瑛)

